

## 優良工事表彰特集

この表彰は、会員が施工した建設工事等のうち、他の模範とするにたる優良工事を施工並びにそれを設計、監督した協会会員を会長が表彰することにより、会員の技術向上と工事の適正な施工を確保することを目的とするものです。

令和5年度に完成した工事等のうち、県や市などの各分会から推薦をいただいたものについて、審査を行った結果、23件の工事及び委託業務が受賞対象となりましたので、神奈川県建設技術協会優良工事表彰式(令和6年11月18日開催)にて表彰いたします。

### 大滝町地区急傾斜地崩壊対策工事

#### ▼施工場所

大滝町地区 横須賀市大滝町二丁目地内

#### ▼工事施工者

ユタカ建設株式会社

畦原 勇介

#### ▼設計監督者

横須賀土木事務所 急傾斜地第二課

#### ▼コメント

施工量が多く、限られた工期の中で完成させるために、作業員の増員等を協力会社に変更し、工区中の別箇所でも同時に出来る作業を行う等、工程管理を熟慮しました。また、繁華街に現場があることから、第三者災害への安全対策、立入禁止の注意喚起等を徹底して行いました。

#### ▼設計監督者

横須賀土木事務所 急傾斜地第二課

金坂 政一

#### ▼コメント

施工環境が繁華街、ホテル及び横須賀中央駅に隣接した衆人環視の中でさらに、崖高さ40m以上、崖勾配約70度と難易度の高い施工条件の中、天候なども考慮し日々作業の調整を行い安全確保と工程順守に努めました。



### 国道134号(湘南大橋P7橋脚)耐震補強工事



#### ▼施工場所

国道134号 平塚市須賀地内(湘南大橋)

#### ▼工事施工者

株式会社 池田建設

高橋 慎吾

#### ▼コメント

本工事は渇水期内での施工であったが、仮橋上では限られた狭い施工ヤードでの作業となる為、並行してできる作業の調整を行い、工事を進め協力業者と綿密な工程管理を行いながら品質の向上に努めました。

#### ▼設計監督者

平塚土木事務所 道路維持課

田原 経史

#### ▼コメント

抜本的な工法変更を余儀なくされたが、それに伴う会社としての協力体制や、代理人の経験と知恵を余すことなく発揮すると共に、施工においても厳しい条件下の中で、渇水期中に無事工事を無事故で完了させることができました。

### 国道467号(藤沢市朝日町)交通安全施設等整備工事



#### ▼施工場所

国道467号 藤沢市朝日町地内

#### ▼工事施工者

三和工業株式会社

麥沢 幸太

#### ▼コメント

自転車が車道と歩道を相互通行している現況に配慮した、交通の切回しと段差擦付に苦勞しました。地震や急な悪天候等にはライブカメラでリアルタイムに、安全に通行できているか確認できる工夫を実施しました。

#### ▼設計監督者

藤沢土木事務所 道路維持課

鈴木 一将

#### ▼コメント

日々の歩行者等の交通切回しや汚染土壌への対応を行いながらの施工となりましたが、安全安心に対する現場代理人のたゆまぬ努力が実り、事故なく完成することができました。

### 県道22号(厚木市戸田)交通安全施設等整備工事



#### ▼施工場所

県道22号(横浜伊勢原) 厚木市戸田地内

#### ▼工事施工者

株式会社 成和

大坪 国光

#### ▼コメント

県道22号(横浜伊勢原)と民地に挟まれた狭いスペースでの工事となり大変苦勞しました。渋滞・迂回路看板を各所に17枚設置し、また地元住民との事前調整の結果、工事に対するご理解・協力を得ることができ、とても狭い工事現場ではありましたが、スムーズに安全に作業を行いました。

#### ▼設計監督者

厚木土木事務所 道路維持課

宮田 敏郎

#### ▼コメント

日交通量が2万台を超える県道と人家に挟まれた狭小な現場でしたが、関係機関、地元調整等を綿密に行った結果、交通渋滞や苦情等も無く工期内に工事を完成することができました。また、現場周辺の草刈りを自主的に行い、地域貢献に対する姿勢も積極的でした。



一級河川目久尻川(綾瀬市吉岡)河川改修工事

▼施工場所

一級河川目久尻川 綾瀬市吉岡地先

▼工事施工者

株式会社 寺田土木  
後村 武美

＜コメント＞

工事の進行中には天候や地形の影響、資材の調達、作業員の安全確保など、様々な課題に直面することが多く苦労しました。

関係者全員の努力と協力の結果、高品質な工事を提供することが出来、今後もさらに努力してまいります。

▼設計監督者

厚木土木事務所東部センター 河川砂防課  
小寺 恵美子

＜コメント＞

「目久尻川は、しくじり川」。昔から多くの工事関係者がそう言うように、軟弱な土質で施工の難しい現場でした。コンクリートブロックマット施工時の法面崩落対策や締切内の施工性確保など課題が多かったが、現場代理人との連携が円滑で、また柔軟な技術提案がなされたことにより、工期内で出来形、安全面で優れた工事を完成させることができました。



県道54号(相模原愛川)馬渡橋架替事業 用地測量業務委託

▼業務場所

県道54号（相模原愛川）愛川町半原地内

▼業務実施者

センチュリーコンサルタント株式会社

瀬之口 博一

＜コメント＞

既往成果（平成26年度、平成30年度、令和元年度等）の経過、終了している業務の整理、又地権者に合意を求めることが困難でしたが、監督員の協力の基、本業務を完了することができました。また今まで携わった方の積み重ねの結果、達成できたものだと思います。

▼設計監督者

厚木土木事務所 道路都市課

柳 順敬

＜コメント＞

公園混雑地域における地権者の境界確認は、利害関係の伴う難しい調整であったが、関係地権者と対話する中で、関係地権者全員と合意形成することができ、公図修正案を作成することができました。



牧野上ノ久保地区  
急傾斜地崩壊対策工事

▼施工場所

牧野上ノ久保地区 相模原市緑区牧野地内

▼工事施工者

有限会社 加藤工業

市川 正寛

＜コメント＞

法面工においては「工」を活用し施工管理、出来形管理を行いました。

また、この施工箇所は令和元年の台風19号で被災した箇所であったため、工事による地元住民の方の不安をなくすため、地元自治会長さんと密に連絡を取り合い、無事に工事を完成することができました。

▼設計監督者

厚木土木事務所津久井治水センター

工務課

石田 知

＜コメント＞

施工箇所は市道に面しており、施工にあたっては片側交互通行規制の必要があることに加え、大型車両の往来が激しく、車両誘導に特に配慮が求められる状況において、地元及び施工者と綿密に調整し、交通誘導員の配置や規制を適切に行うことで無事に工事を完成することができました。



県道72号(松田国府津)  
籠場交差点改良工事

▼施工場所

県道72号（松田国府津）

足柄上郡松田町松田惣領地内

▼工事施工者

株式会社 鈴木土建工業

佐藤 幸一

＜コメント＞

道路勾配が複雑な交差点部の舗装や既設舗装との摺付けにあたり、事前に施工図を引いて排水勾配の確保を確認してから施工しました。また、国・町道、信号移設が関係するため各管理者との協議連絡を密に行い、安全管理に努め無事に竣工することができました。

▼設計監督者

県西土木事務所 道路維持課

田中 雅人

＜コメント＞

現道での工事で、かつ交通量の多い国道255号との交差点部であり、大型車両の通行が多いため、交通への影響が懸念されましたが、関係機関協議を含め遅滞なく工事を進められることができ、工事の安全管理に尽力しました。



小田原海岸(小田原市国府津)  
海岸高潮対策工事

▼施工場所

小田原海岸 小田原市国府津地先

▼工事施工者

有限会社 川倉興業

渡邊 晃平

＜コメント＞

本工事はプレキャストの波返しを設置する工事で、生コンクリート打設が多く、西湘バイパスの桁下に注意が必要とする工事でした。

生コンクリート打設においては打設計画を入念に行い、プレキャストの波返し設置時には桁下に注意しながら工事を進め、事故なく工期内に工事を完成することができました。

▼設計監督者

県西土木事務所小田原土木センター

河川砂防第一課

大津 翔

＜コメント＞

本工事は、施工箇所が西湘バイパスに近接していることに加え、海岸での施工となるため、波浪に対する対策が必要な中での工事でありましたが、安全対策や工程管理を徹底して行い、事故なく工事を完了させました。





二級河川帷子川（横浜市旭区白根一丁目）  
帷子川水系整備効果検討業務

▼施工場所

二級河川帷子川分水路他 横浜市旭区白根一丁目地先他

▼工事施工者

株式会社 建設技術研究所 横浜事務所  
福井 洋幸

▼設計監督者

分水路計画・河川整備計画等、これまでの対外的説明資料と整合を図ることを重視し、分水路建設時以降の各種検討内容や検討経緯を十分に把握した上で業務に臨みました。水理学的に精緻な解析はもとより、事業採択に向けた関係機関協議を見据えて、視覚的に分かりやすい成果とりまとめに腐心することで、事業進捗に大きく寄与したものと自負しています。

▼設計監督者

横浜川崎治水事務所 河川砂防第一課  
大平 美和子

▼コメント

本業務は、横浜市中心部を流れる帷子川水系において、早期の治水対策が望まれる中、効果的な整備方針の検討を行ったものであり、帷子川水系の複雑な流況を的確に再現することで、効率的かつ効果的な整備方針を立案しました。また、関係機関が多岐にわたる本業務において、説明資料を工夫することで事業進捗に貢献しました。

二級河川石崎川

（横浜市西区平沼一丁目）河川改修工事

▼施工場所

二級河川石崎川 横浜市西区平沼一丁目地先他

▼工事施工者

小雀建設株式会社  
大庭 和頼

▼コメント

本工事は、潮位の影響により、日々の水位変化が2m以上あり、仮締切にかかる水圧により漏水が発生する恐れがあることから、潮位表を参考に鋼板への水圧、流入水を常時監視し、安全に施工できる時間帯を設定するなど安全管理を工夫し、無事工事を完成させました。

▼設計監督者

横浜川崎治水事務所 河川砂防第一課  
大平 美和子

▼コメント

本工事は、日々変化する潮位の影響を受ける厳しい施工状況の中で、仮締切工の止水対策が難航することが懸念されていましたが、現場代理人は、徹底した安全管理のもと、現場条件の変化へ適切に対応し止水対策を工夫するとともに、工事の進捗の分かるお知らせ板の配布などに、丁寧に住民対応をしたことで、苦情もなく無事工事を完成させました。



枅形6丁目C地区  
急傾斜地崩壊対策工事

▼施工場所

枅形6丁目C地区  
川崎市多摩区枅形六丁目地内

▼工事施工者

株式会社 佐野建設  
高橋 毅善

▼コメント

本工事は施工箇所隣接してマンションがあり、モルタル等飛散防止のため施工時にブルーシートで施工箇所を覆い、誘導員を適切に配置するなど、通行人や住民への安全確保にあたりました。また、地権者や近隣住民の皆様にも御協力頂き事故等なく工事を完了することができました。

▼設計監督者

横浜川崎治水事務所  
川崎治水センター 工務課  
本野 葵

▼コメント

受注者はモルタル吹付時の飛散対策として、施工箇所及び近接する駐車場の車両をシートで覆い、また、住民からの要望にも速やかに対応する等、近隣の住環境に配慮した施工を行い、事故、トラブル等なく工事を完了させることができました。



相模川流域下水道右岸処理場  
水処理施設耐震工事

▼施工場所

相模川流域下水道 右岸処理場  
平塚市四之宮四丁目地内

▼工事施工者

株式会社 浅沼建設  
浅沼 克

▼コメント

施工箇所の一部に支障物が存在することが判明しましたが、協力業者と共に十分に対策検討し、速やかに監督員と協議した結果、課題を解決することができました。現場代理人として良好な施工体制を築き、安全に且つ当初工期内に工事を完成することができました。

▼設計監督者

流域下水道整備事務所 建設課  
川崎 利彦

▼コメント

施工に支障を及ぼす事項に対し、解決に必要な情報を十分把握し、元請けと下請けが一体となって解決策を模索する姿勢が強く現れており、非常に良好な施工体制を最後まで維持しながら、円滑に工事を完成させたほか、出来栄えも良好でした。



受賞者の皆様  
おめでとうございます！

小田原漁港海岸（荒久海岸）人工リーフ用被覆ブロック製作工事

▼施工場所

小田原漁港海岸 小田原市早川地先

▼工事施工者

秀幸建設株式会社  
鈴木 務

▼コメント

ブロック製作のサイクルは鉄筋加工・設置、型枠組立、生コンクリート打設・養生、型枠脱型であり生コンクリートの打設を一週間ごとに行う施工計画とし、工程の遅延を回避するために鉄筋加工の作業性が向上する配筋組立台を製作して効率を上げるとともに加工の精度を高めることを行いました。

また、本工事の竣工後には引き続き別工事によりブロックの設置工事が行われるため工事進捗に配慮して対応しました。

▼設計監督者

西部漁港事務所 工務課  
皆川 裕貴

▼コメント

本工事の施工場所は小田原漁港の西側エリアですが、周辺には様々なイベントが行われる商業施設やレクリエーション利用される海岸が隣接するため、来訪客に対する安全対策に気を使いました。また隣接箇所では別途工事が行われており工程への影響が懸念されましたが受注者を交えた連絡調整を行い工期内に竣工させることができました。





水防情報管理システム装置取替工事

▼施工場所

相模原市緑区城山（相模川水系ダム管理事務所（城山ダム）他計2か所

▼工事施工者

富士通Japan株式会社  
大滝 研二

＜コメント＞

今回、水防情報管理システム工事の現場代理人として現場管理を担当させて頂き、神奈川県内の水防管理の重要性を意識し、事前に天候を確認しながら、慎重に現場を進めることを心がけました。無事、問題なく竣工することができ大変安堵しております。今回のプロジェクトに関わることができ、誠にありがとうございました。

▼設計監督者

相模川水系ダム管理事務所 通信課  
渡部 祐太

＜コメント＞

以前は複数の執務室から1台のPCを操作する状態で不便でしたが、提案によりこれが改善され使いやすさが向上しシステムを活用できる機会が増えました。

情報集配信装置更新前 情報集配信装置更新後



中央林間4丁目8番付近  
配水管改良工事

▼施工場所

大和市中央林間4丁目8番付近

▼工事施工者

ツチヤ総建株式会社  
山口 豊

＜コメント＞

既設管及び他の埋設物の埋設状況・次回計画・今後の維持管理に配慮し、配管計画を行いました。材料の納期・店舗の定休日・集合住宅の予定に合わせて工事を施工しました。

▼設計監督者

大和水道営業所 工務・配水課  
有路 恭丈

＜コメント＞

当該工事は駅前の交通量が多い箇所であったため綿密に事前調査を行ない、配管計画を作成し適切な施工管理を行った結果、迅速に施工でき、近隣住民からの苦情・トラブル等無く竣工するなど対外関係が適切でした。



市道4304号道路法面整備工事

▼施工場所

市道4304号  
横須賀市二葉1丁目34番地先

▼工事施工者

宇内建設株式会社  
鈴木 直也

＜コメント＞

本工事は夏季の施工であり、モルタル吹付部のクラックをいかに抑制するかが課題となりました。その対策として、横須賀市としては初採用となるクラック防止剤（FD-15）を使用させていただきました。FD-15をモルタルに配合することで、モルタル内の粒子同士が結合する効果があり、結果として、夏季の施工でありながら、クラックを最小限に抑えることができました。

▼設計監督者

横須賀市 道路整備課  
嶋 祐輝

＜コメント＞

崖下にアパートが隣接している法面に吹付法枠を施工する工事であり、アパートの敷地内を施工ヤードとして使用する必要があったが、適切な防塵対策と町内会や住民との綿密な調整を行ったことで、生活に支障をきたすことなく工事を完成することができました。



市道572号（横須賀市大滝町2丁目）舗装道補修工事

▼施工場所

市道572号  
横須賀市大滝町2丁目6番地先

▼工事施工者

有限会社 林土木工業  
岩元 一誠

＜コメント＞

本工事は道路に面して店が立ち並び、人通りが多い市街地の歩車道の施工であったため、通行人への交通規制や店舗の営業時間や車両の乗入れ等の日程調整に特に苦労しました。その結果、無事故、無災害で完了することができました。

▼設計監督者

横須賀市 道路整備課  
福田 拓馬

＜コメント＞

既設舗装がインターロッキングブロックやタイルで、それぞれ掘削断面に敷砂やコンクリート舗装版があり、運搬や処分費を分別して計上する必要があったため細かい数量の計上に苦労しました。また、既設コンクリート版のとりこわし時に小割にするカッターを計上し、騒音に配慮する工夫をしました。



走水水源管理センター大規模施設修繕工事

▼施工場所

横須賀市走水1丁目2番1号

▼工事施工者

日建工業株式会社  
山縣 正樹

＜コメント＞

工事場所が海沿いにあり、海からの強風が吹く日があったため、仮設足場を計画する際メッシュシート張りを建具工事開始直前にする事で、風圧による足場の倒壊防止に務めた結果、無事故、無災害で工事を完了することができました。

▼設計監督者

横須賀市 水道施設課  
西坂 朋丈

＜コメント＞

施設管理者などが在住しながら時間を合わせ建具（窓）の採寸等を行いました。一時的ですが建具が無くなるので業者さんの提案も多数あり、騒音が発生する建具取付け時には、施設管理者等が不在時を選んで円滑な施工をしてくれました。





ツインシティ大神地区調整池築造工事（土木）

▼施工場所  
平塚市大神地内

▼工事施工者  
飛島・エス・ケイ・デイ特定建設工事共同企業体  
田代 洋三  
（コメント）

関連工事への引渡し期限がある中、国道と市道に挟まれた狭隘な施工箇所であったため、作業班数を増やすことができず工程管理に苦労しました。軟弱地で約10mの掘削深さであったが、外周道路の沈下防止管理に重点を置き、無事に工事を完了することができました。

▼設計監督者  
平塚市 下水道整備課  
高木 隼人

（コメント）

狭小な非整形の敷地で、施工ヤードの確保が難しい現場条件で、建築工事等と工期も重なり、複数の大型重機が錯綜する現場でしたが、各受注業者と施工計画や工程を密に調整し、周辺の大規模商業施設の供用開始までに、調整池機能を確認することができました。



総合地震対策管路改築工事（国道1号）



▼施工場所  
平塚市天沼1-42番地先

▼工事施工者  
増田工業株式会社  
石川 敬一  
（コメント）

国道1号で終日規制帯を設置しながらの工事でしたが、夜間工事への変更や隣接する会社の急な建替え工事等、変化する現場条件に対応するため、何度も工程や施工手順等を見直す必要があり、施工管理や工程管理には苦労しました。また、約2年半という工期を無事故で完成することができたことはうれしく思っています。

▼設計監督者  
平塚市 下水道整備課  
江口 英輔  
（コメント）

国道1号で終日規制帯を設置するため、国土交通省や警察との協議には時間がかかり苦労しました。また、当初は昼間工事で許可されていた交差点部が夜間工事の許可へと変わりましたが、受注者には急な変更にもかかわらず対応していただき感謝しています。

原稿・写真提供のお願い

工事報告、研修報告、職場紹介、その他、短歌、俳句、紀行文など、建設タイムスに掲載を希望される方は、原稿や写真の提供をお願いします。

提出先 県土整備局総務室内 柿沼まで

橋りょう長寿命化補修工事（平塚大橋）

▼施工場所  
市道八幡神社土屋線  
神奈川県平塚市上平塚5-20（徳延572地先）

▼工事施工者  
株式会社 日東建設  
高橋 勝彦  
（コメント）

橋りょう補修工事にあたり、冬季で低温条件下の施工であったため、特に材料の規格を満たすよう適切な管理をし、品質向上に努めました。交通量が多い現場でしたが地元調整や安全管理を徹底し、苦情なく工期内に無事故で完成させることができました。

▼設計監督者  
平塚市 道路整備課  
市川 裕二  
（コメント）

本工事は伸縮装置や杓座モルタル、断面修復等、工種の多い補修で、交通量が多いことや狭い部分の施工であったため、施工計画に苦慮しました。また、受注者と協議し事前調査を早急に行い工期短縮に努め、渇水期の工期に無事に完成することができました。



橋りょう長寿命化補修工事（平塚大橋）



▼施工場所  
市道八幡神社土屋線  
神奈川県平塚市上平塚5-20地先

▼工事施工者  
増田工業株式会社  
近 英太  
（コメント）

河川敷を散歩する歩行者が多いのでブラスト施工時の騒音対策及び循環配管等のルート確保に苦労しました。また、橋梁吊り足場設置にVマックス工法（NETIS登録）を採用した事により工期を短縮する事ができました。

▼設計監督者  
平塚市 道路整備課  
市川 裕二  
（コメント）

本工事は塗替塗装で、既存塗膜除去（低濃度有機溶剤）にあたり、新工法を採用しコスト削減に努めました。また、渇水期の施工のため、如何に工期を短縮できるか受注者と協議を進めながら無事に完成することができました。

編集後記

今年度の建設技術協会優良工事表彰にあわせて特集を組みました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。来年度もより多くの優良工事の推薦をお願いします。協会では引き続き研修会や見学会の開催など、会員の皆様の技術力の向上や相互の親睦に資する活動を実施してまいりますので、より多くの参加をお待ちしています。（事業部）